

特集 表彰学生プロジェクト

～第 11 回（2024 年）理学部同窓会賞 受賞者にインタビュー～

物理学科 依田海斗さん

トラッド目白にて

2024 年 8 月 10 日

インタビューアー 田代隆亮 菊池景寿



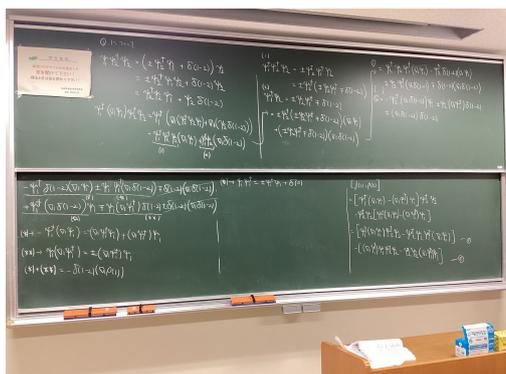
-----トポロジカル量子現象に魅せられて-----

—現在の状況を教えてください

名古屋大学大学院に進学し物性理論研究室で量子輸送という電気伝導に関する現象を研究しています。

—ご研究について教えてください。

物理学科 3 年のとき物性物理学 3 でトポロジカル物性を知りました。その後興味が深まり卒業研究も「一次元トポロジカル絶縁体の対称性とトポロジカル不変量」というテーマを選びました。



輪講

その延長線で大学院を探したところ、規模も大きく私の研究に近い名古屋大に行き着きました。

いまは博士前期課程 1 年で、超伝導トポロジカル結晶絶縁体と呼ばれる物質の理論研究を行っています。



名古屋大 豊田講堂

特に「壁紙粒子とマヨラナ粒子の混成」が量子現象に与える影響に興味を持って研究をしています。何れもまだ直接観測されたという決定的な証拠がない粒子です。



名古屋大 理学館

—学生生活はいかがでしたか？

学習院大学時代はコロナ禍で、2年間オンライン学習を余儀なくされました。

部活はやっていませんが、野球観戦なんかが好きですね。

アルバイトで塾講師をやっていましたが、いまま名古屋で物理・数学・英語などを塾で教えています。

—好きな食べ物は？

好きな食べ物ですか？まあ、お寿司かなあ～。

—将来の夢をお聞かせください。

将来のことは未定ですが、5年後に名大で博士号を取るのが目標です。

その後、研究職か企業の研究所に勤務できたらいいなと思っています。

(田代隆亮記)